



ひなた班だより

回覧

11号

富田地区連合自主防災隊女性チーム

2025年2月

ひなた班初めての出前講座！！”緊張したワー”

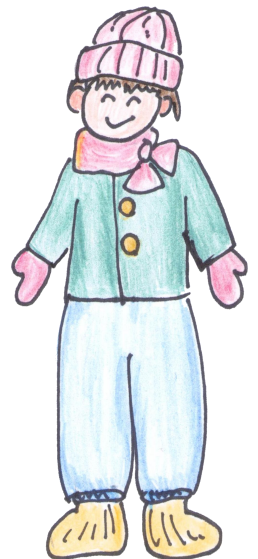
社協の福祉部会イベントサロンで富田霊園集会所と東富田会館に於いて避難リュックや常に携帯するとよいポーチを実際に見て頂きながら防災のお話をしました。

皆さんとても熱心で「どこで購入できるの？」などの質問もあり、手ごたえを感じました。あなたの町にも御希望があれば出かけます。

連絡先 渡部美千代 090-8549-2712

富田地区総合防災訓練 2024年12月

- 中学生 178名初めての参加！とても新鮮で活気があり、防災に対するの関心や意識をもつ姿勢に心強さを感じました。
- ひなた班のブースでは「防災クイズ」や「新聞紙でスリッパ作り」「災害時のトイレ問題を考える」等のコーナーを設けました。みなさん興味をもって真剣に挑戦していました。
- また、アンケートでは「備蓄する習慣が大切」「体験して、やったことがあると思うことが自信になる」「防災グッズをこまめに点検して家族で把握することが大切」「夜や雨の中での避難行動ができるかが課題」等の声が寄せられました。



寒い時の避難の服装を
そなえてますか？

四日市市防災教育センター（北消防署内）に行ってきました

今までに、伊勢や静岡の防災センターに出かける機会はありませんでしたが、すぐ近くにある四日市市防災教育センターは、まだ見学をしていなかったのが今年の1月にひなた班のメンバー全員で出かけました!!

バーチャルでも体験学習は”迫力満点。”

”百聞は一見にしかず”

もし南海トラフ地震が発生したら、あなたの住んでる地域は、地盤は？津波は？想定される地震の大きさは？、どんな災害が起こるだろうか、、が、目で確かめられます。避難用品も展示されていましたよ。皆さんも誘い合って是非お出かけ下さい。 きっと いろんな備えに、役立つのでは！



1人1回の給水は
ポリ袋で工夫

避難時には隣近所に声かけをしましょう！





ひなた班だより

回覧

10号

2024年8月

富田地区自主防災隊女性チーム ひなた班

暑い日が続いています。熱中症に気をつけて過ごしましょう。

集中的な大雨や台風への備えについて、家族や親せき、友人と集まる機会に話をあつちするのも良いですね。

北星高校との合同避難訓練に参加しました

5月9日、今年も生徒さんと共に、近くの高台くるべ遺跡まで歩きました。

3回目の参加で最短ルートと歩きながら、道幅・周囲の建物の安全性を確認。震度や天候により最適ルートは変わると実感。複数のルートを試しておく必要性あり。

実際に避難する時と同じように「自転車をひいてきました」「シルバーカーを押してきました」という参加者も。「自転車なら坂の方へ廻る方がいいいね」という気付きもありました。

くるべ遺跡

海拔30m



先日、コロナに感染した時、避難所はどうなるかに悩んでいました。自主的に隔離できるよう簡易テントを準備しよう！

歩けない家族と一緒に避難所がある方でも考えておく必要性を感じた。リヤカーが便利？



はじめての出前講座レポート

6月12日、ひなた班として初めて、イベントサロンへの出前講座に出向きました。富田霊園集会所にいらした参加者の皆さんと3日間しのげるリュックと携帯トイレなどについて考えてみました。

～講師の語り～

防災準備は各個人で何を優先するか違ってきますが、各地で起きた災害を教訓に、食事、排せつ、睡眠の3つを方向から考えることが大切と考えています。

実際に使ってみた簡易携帯トイレの使い勝手と工夫について、またアルミポットの効果も報告。

参加者の方からは「実際にグッズを目にして、自分も用意しようという気持ちになった」「台風の時にも役に立つと思う」との感想も。

ひなた班は、地域の皆さんと共に話しすることで、防災に関する身近な話題や情報を考えていきたいと、活動しています。

出前講座ご希望でしたら、グループ単位でお声かけ下さい。

避難時には隣近所に声をかけましょう！！

